

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

総合感冒剤QG

第2類医薬品

総合感冒剤QGは「かぜ」の諸症状を緩和するお薬です。鼻水、のどの痛み、せき、たん、発熱、頭痛などの症状にすぐれた効果をあらわす6種の有効成分を配合した顆粒剤です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の方は服用しないでください。
 - (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - (3)12才未満の小児。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等
(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気等があらわれることがあります。)
4. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
5. 服用前後は飲酒しないでください。
6. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の方は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある小児。
 - (4)高齢者。
 - (5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6)次の症状のある人。
高熱、排尿困難
 - (7)次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
便秘、口のかわき、眠気
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

■成分・分量

成分	1包(2.0g)中含量	はたらき(作用)
アセトアミノフェン	120mg	熱を下げ、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛みなどをやわらげます。
エテンザミド	300mg	炎症をおさえ、熱を下げます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	2.5mg	くしゃみ、鼻水、鼻づまりをおさえます。
ジヒドロコデインリン酸塩	8mg	せきをしずめます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	20mg	気管支をひろげ、せきをしずめます。
無水カフェイン	25mg	頭痛をやわらげます。

●添加物として、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロースを含有します。

■効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒(発熱によるさむけ)、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

■用法・用量

次の1回量を、1日3回食後なるべく30分以内に水又は温湯で服用してください。

年齢	15才以上	12才以上15才未満	12才未満
1回量	1包	2/3包	服用しないこと

<用法・用量に関連する注意>

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 定められた用法・用量を厳守してください。

■保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

<製品情報問い合わせ先>

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は次の所にお問い合わせください。
大昭製薬株式会社 おくすり相談室
電話 0748-88-4181
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

<副作用被害救済制度の問い合わせ先>

(独)医薬品医療機器総合機構
URL:https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)